

## 広聴広報委員会会議記録（概要）

令和6年3月21日（木）

開 会（午後3時10分）

### 【議 事】

#### ○議会報告会について

秋田委員長

初めに、議会報告会についてです。来年度の議会報告会は、所沢高校と所沢西高校の生徒を対象に開催することとしています。所沢高校と所沢西高ともに夏休み期間中に1回ずつ、秋ごろ（10月、11月頃）に1回ずつ開催する方向で調整しておりましたが、夏休み期間中の日程調整のめどが立ちましたので、本日決定したいと思います。所沢高校は7月22日（月）、23日（火）、24日（水）の3日間の中、所沢西高校についても、同じ週の7月20日（月）から26日（金）までの中で、時間帯をいづれも午後で調整をして欲しいとの話がありましたので、開催日時を決めたいと思います。正副委員長案としては、所沢高校については7月22日（月）午後1時30分から、所沢西高校については24日（水）午後1時30分から開催したいと思います。よろしいでしょうか。

（委員了承）

秋田委員長

両日とも、所要時間は2時間程度で開催することといたします。当日の

流れなどの詳細は今後、学校側と調整し、改めて正副委員長案をお示ししたい思います。続いて、来年度の議会報告会の担当議員の割振りについてです。担当議員の割振りについては正副委員長案をデスクネットで配信しています。この割振りで担当していただきますので、よろしくお願ひします。

(委員了承)

秋田委員長

続いて、議会報告会に係る周知についてです。例年は多くの市民に参加していただくため、議会報告会の開催について、市議会だよりや広報ところざわ、市議会ホームページ、SNSなどの様々な方法で周知を行ってきましたが、来年度の議会報告会は、対象者を所沢高校の生徒と所沢西高校の生徒に限定して開催するため、市民への周知を行いませんので御承知おきください。

(委員了承)

秋田委員長

議会報告会の開催後に、市議会ホームページ、SNS、市議会だよりに開催した旨を掲載する予定ですので、よろしくお願ひいたします。

(委員了承)

○市議会だよりについて

秋田委員長

次に、市議会だより第211号についてです。第211号（8月15日発行）の表紙を飾る方がまだ決定していません。どなたか候補者の推薦はありますか。

松本委員

声優をしている小学生の兄弟が2人いるので推薦したい。

秋田委員長

他にいらっしゃいますか。実は、人選がなかなか難しいのではないかと思います、私のほうで1人当たってまして、了承もいただいている方がいます。蔵本葵さんという方ですが、東京ヴェルディトライアスロンチームに所属しておりまして、所沢市出身でトライアスロンの選手をしていました。2021年に引退されましたが、世界選手権等に出場した方で、今パラリンピックのコーチもやっているそうなんです。その方で話を進めさせていただいてよろしいですか。

(委員了承)

秋田委員長

続いて、市議会だより第210号の最終ページの編集後記についてです。第210号の担当は前田委員、谷口委員、入沢委員の3人です。「議員たちの春」というテーマで、50字から60字以内で原稿を作成してい

ただき、事務局にデータで提出してください。

#### ○一人会派の表記について

秋田委員長

一人会派の取扱いを整理し、その呼称や表記については「無会派」とすることとし、令和6年4月1日より運用することが確認されました。この取扱いに関連し、広聴広報委員会が所管するものとしては、市議会ホームページ、市議会だより、市議会の紹介リーフレット、市政概要があります。これらの会派名を記載している部分に関しては、会派に属さない議員については無会派と記載することに変更しますので、御承知おきください。この取扱いは令和6年4月1日から適用することとし、市議会だよりについては3月定例会の内容を記載した5月15日発行の第210号から適用となりますので、よろしく申し上げます。

中井委員

3月定例会の審議内容、審議結果が載る5月15日に発行されるものからということだが、一人会派の表記については、令和6年4月1日から始まるということであるならば、3月定例会は4月1日より前のことなので、今までどおりでいいのではないか。

花岡委員

確認だが、この3月定例会の内容の報告から適用するという意味なのか。そうであれば、一人会派の取扱いが変わるのは3月定例会からではなく、次の定例会からではないか。

秋田委員長

前期の19期で会派名の変更や会派構成の変更などがあり、令和4年1月20日の広聴広報委員会で、市議会だよりの表記の方法等の議論がありました。協議の結果、最新の内容を掲載することとし、欄外に注釈をつけて変えるということで委員に了承していただいておりますので、それでいきたいと思います。

入沢委員

他の自治体では、無会派とか、会派に所属していないというような例はあると思う。それとは別に、こういう市議会だよりとかホームページとか、何か違う扱いをしているところはあるのか。

議会事務局

インターネット等で調べた限りではありますが、無所属、無会派、会派に属さない議員、無会派（〇〇）という表記はありました。

入沢委員

その無会派（〇〇）というのは、会派名は無会派にして、公認を受けている政党名を括弧内に書いてあるということか。

議会事務局

手元に資料はございませんが、そのように記載されていたものもあったかと思えます。

入沢委員

いろんな例があるかもしれないが、少数会派の方もちゃんと公認で政党

の看板を背負って出てきてるので、皆さんどう思われるか分からないが、もし、ちょっと配慮するんだったら、そういうところも括弧で政党名を記載してあげるとか、無会派で4月からやっていくのはこれまでなかったことである。そういうことを話し合う余地があればとは思いますが、いかがか。

花岡委員

前までは会派名が書いてあって、いきなり無会派になるっていうのは、市民の方も混乱すると思う。無会派であっても会派名を書いておくのがよいと思う。

中委員

先ほど委員長から令和4年1月20日で協議が行われたという報告があった。その上での話を今回しているのだから、そこからまた発展させないといけないと思う。であれば、今回はこれで行くのがまず一つの原則だと思う。これに対して何かがあるのであれば、またそのときに再度協議するという話で行かないと、何回やっても話が尽きないという話になってしまう。協議して決定したのであれば、1回はそれでやっていかないと駄目だ。

花岡委員

私は見ていないから分からないが、その協議で決まったのは無会派という表記にすると決まったのか。無会派（政党名）を書いているところもあるわけだから、そういった方向に検討してもいいのではないか。

中委員

他の自治体の例は例として、多分その時ももしかしたら協議されているかもしれない。であったとしても、所沢としてはどうでしょうかという、おそらくローカルルールの中の一つだと思う。その中に従ってこれは行くべきだと思う。

入沢委員

これからどうしていくかということを考える余地は全くないっていうことなのか。これからもし何か考えていくんだったら、まだちょっと検討材料として残しておいてもいいのかなと思う。

中委員

以前にそのルールが決まっていて、それを今回踏襲してやりますっていう話で、その後何かがあったらまたその場で発言をして、動議をかけるのであればいいだけの話だから、まずは一旦これをやらなければいけないっていうルールだと思う。だから、もう1回話をしないということを行っているわけではない。以前決まっていることなんだから、これをまずはやりましょうということで、その後何かもし起こってくるとか、誰かが動議をかけるとか、発言をするとか、それにまた賛同者がいるのであれば、その場その場でまたこれが協議としてテーブルの上に乗ってくるっていう話だと思いますので、その辺の手順を踏みながらやっていかないと1回1回決めたことが何にもなくなってしまう。そんな議会のルールではない。決めるということはそういうことだから。その中でやっていきましょう。お願いいたします。

入沢委員

4月から無会派ということになるんだったら、確か、共産党が言ったみたいに、3月定例会の報告だから、それに関しては今までどおりでいいよな気もする。

秋田委員長

令和4年1月20日の広聴広報委員会の会議録を見ますと、福原委員「記載するならこのタイミングがよいと思うので、6ページの議員別一覧の欄外に会派名が変更となった旨を記載すればよいのではないか。」、亀山委員「福原委員と同意見である。市民に分かりやすくということで、発行するのは今年に入ってからなので、注釈を入れて分かりやすくしたほうがよいと思う。」、平井委員「福原委員の意見に賛成する。」、谷口委員長「福原委員の提案のとおり、会派名は市民クラブ未来として、6ページの議員別賛否一覧の欄外に会派名が変更となった旨の注釈を記載することによろしいか。」ということは全会一致で決まっていますので御了承ください。また、中委員から発言がありましたとおり、一度これやってみて何か支障があるのであれば、またそのときに話し合しましょう。

石本委員

当初は正副委員長も2人の意見と同じような認識だったが、令和4年1月20日の広聴広報委員会でこういう議論がされたということは、取扱いをあえて変えたわけだ。ちなみにこのときの広聴広報委員会のメンバーを申し上げますと、委員長が谷口議員、副委員長が小林議員、委員には天野

元議員、佐野議員、平井元議員、末吉議員、大石議員、亀山議員、青木議員、福原議員、越阪部元議員、浅野元議員である。この12名でおそらく変えるには変えるなりの議論があつて、今委員長が読み上げた会議録に残っているということになっている。

谷口委員

私が委員長のとくに、発行するときは既に会派名が変わつてるので、それでいきましょうというところで、落ち着いたと記憶している。

秋田委員長

過去にそういった議論があつたのだつたら、それを踏まえて進めていかなければいけないということで、このように発言をさせていただきましたので、御了承いただければと思います。ちなみに賛否のところですけども、例えば、「10月1以降の会派名と会派構成を記載しています。」「令和4年1月1日より自由民主党から会派名を変更しています。」といった一文を注釈として入れて、会派を変更した旨の記載をしておりますので、御了承いただければと思います。

(委員了承)

#### ○その他について

秋田委員長

次に、その他です。昨年11月16日に当委員会で視察に行った山形県山形市議会広報広聴委員会より視察の申し込みがありました。日時は4月

17日(水)午前10時30分からで、視察事項は高校生との意見交換会、議会報告会、政策討論会についてです。当日の視察対応は正副委員長と谷口委員の3人で行います。

散 会 (午後3時31分)